



「Kaki×Sake Bar(カキサケバー)」が今年も登場。カキ用の限定酒も用意



新たにイチゴを楽しめる店が登場。新鮮なイチゴを使ったメニューは逸品ばかり



8蔵がお勧めする銘酒。会場にはこのほかにもたくさんの酒が並びます

至極の一杯を求めて

2月18日(土)
19日(日)
9:30~16:00



第29回城島酒蔵びらきを開催



「城島の酒」を満喫する2日間

2月18日(土)と19日(日)に城島酒蔵びらきを開催します。3年ぶりの開催にあたり実行委員長を務める江上隆彦さんに、思いを聞きました。

安心して楽しむために

昨年から実行委員長になり、初めての通常開催を迎えます。酒蔵びらきのイベントは想像以上にたくさんの人に来てもらえました。多くの人から開催への期待の声をもらい、酒蔵びらきを待ち望んでいる人がいることを実感しています。今回、新たに城島総合文化センター前に「あまおうBar」を開店。新鮮なイチゴを使ったメニューが楽しめます。酒蔵びらき



城島酒蔵びらき実行委員長 江上隆彦さん

江上さんは日本酒と酒かすを販売する「酒乃竹屋」を営んでいます

をメイン会場で楽しむもよし、酒蔵を巡るのもよし、おのこの楽しみ方で満喫してください。イベントを安全に安心して楽しんでいただけることを第一に準備を進めています。感染予防対策で、

最大の長は「飲みくらべ」約40種類の酒が一堂に

チケットを買って酒巡り

【メイン会場・町民の森公園、城島総合文化センター前】
飲み比べコーナーは旭菊、池亀、筑紫の誉、花の露、比翼鶴、萬年亀、瑞穂錦、杜の蔵が参加し、約40銘柄が並びます。会場でおちよこ付き12枚つづりのチケットを1000円で販売。普通酒・本醸造酒がチケット1枚、純米酒が2枚、吟醸酒から大吟醸酒までが3枚で1杯ずつ飲めます。角打ちコーナーや筑後酒造り唄、城島龍神太鼓の披露もあります。

開放酒蔵・7蔵元

旭菊、池亀、筑紫の誉、花の露、萬年亀、瑞穂錦、杜の蔵では酒蔵を開放。メイン会場場で販売しない限定酒やつまみを楽しめます。

【三瀧ちよいのみ横丁・三瀧総合支所】

「三瀧ちよいのみ横丁」を開催し

公共交通機関の利用を

当日は、無料のシャトルバスが巡回します。西鉄三瀧駅とJR荒木駅からメイン会場を結ぶ便と各酒蔵間を運行する便があります。駐車場は2カ所です。筑紫の誉付近のアテックス駐車場と城島総合運動公園。飲酒運転防止対策協力金として1日1000円で駐車できます。当日は、城島げんきかんと城島図書館は閉館します。



城島酒蔵びらきキャラクターサケゾー